

今号のピックアップ

- 1 ページ 研究大会実行委員会ニュース「実行委員長よりごあいさつ」
2 ページ 研究大会実行委員会活動報告・研究部活動報告



研究大会実行委員会ニュース

—実行委員長よりごあいさつ—

8月も半ばを迎え、そろそろ二学期に向けた準備をされているのではないのでしょうか。今年は梅雨入り前の6月から真夏を思わせるような暑い日が続き、今夏は最高気温が40℃に迫る地点も多く、災害級の暑さとなりました。体調を崩さないよう、心と体調に余裕をもって業務に取り組んでいきたいと思えます。

さて、市事研では新しい時代に即した学校事務職員の果たすべき役割と学校事務のあり方を探究し、より高度で信頼ある確かな学校事務の実現と学校教育の充実に向け、今年度の研究課題を、昨年度に引き続き「組織として考える学校教育と学校事務」とし、活動の重点を「次代の学校事務の確立に向けた研究」「信頼に応える確かな学校事務の実践」「組織力の向上」として、研究を進めているところです。

そのなかで、第30回大阪市立小中学校事務研究大会実行委員会を立ちあげ、大会サブテーマを「共に高めあい 次代へつなぐ 30回の軌跡」とし、令和6年9月13日（金）の研究大会当日に向けて準備を進めています。

研究部では、「学校事務職員の学びと育成 ～資質・意欲の向上をめざして～」と題し、昨年度に引き続き、共同学校事務室を活用した学校経営への組織的な参画について研究を進めるなかで、学校事務職員一人一人が必要な資質や能力を身に付けるとともに、仕事に対するモチベーションを維持・向上させることが重要であると考え、研究部員が共同学校事務室で取り組んだ実践を基に研究発表を行う予定です。

記念講演では、茨城大学 教育学研究科 教育実践高度化専攻 教授 加藤 崇英 様を講師にお迎えし、ご講演いただく予定です。大会の詳細につきましては、改めて送付いたします「第30回 大阪市立小中学校事務研究大会要項」にてご確認ください。

今年度は、大阪市立小学校事務研究会（小事研）と大阪市立中学校事務研究会（中事研）の両研究会が組織合同し、大阪市立小中学校事務研究会となって30回目の記念すべき大会です。会員の皆様と、これまで研究会が歩んできた軌跡から、これからの学校事務職員のあり方について考える大会となるよう、取り組んでいますので、どうぞよろしく願います。

第30回 研究大会実行委員名簿

役職	名前	所属
実行委員長		
副実行委員長		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		
実行委員		

実行委員会活動報告

令和6年7月22日（月）に大阪市立桃谷中学校にて、第1回実行委員会を開催しました。はじめに自己紹介を行い、これまでの研究大会の経過報告や実行委員の役割、研究大会までのスケジュールの確認を行いました。

実行委員会では、当日の大会運営だけでなく、大会サブテーマ案の立案や研究集録のデザインなどの検討を行います。1回目の開催ということもあって、少し緊張した雰囲気がありましたが、大会サブテーマの立案では、さまざまな意見が飛び交い、一人一人の思いを熱く語り合いましたその後、役割分担を行い、集録のデザインやパワーポイントの作成などに取り組んでいきます。より良い研究大会となるように実行委員一同、準備を進めておりますので、多くの方のご参加をお待ちしています。



研究部活動報告

研究部は現在6名で活動しており、研究部会のなかで日々の実践事例を共有し、実践や改善につながる仕組の提案をするなどして、部員同士で切磋琢磨しながら研究に取り組んでいます。



昨年度の研究発表では、共同学校事務室を活用し、組織的に学校経営へ参画することで、大阪市の学校事務職員がこれまで培ってきた多くの知識や経験を継承していくこととなり、学校事務職員全体の資質向上や人材育成が図られ「学校事務職員の専門性の継承」につながるのではないかと提案を行いました。そして、今年度の研究発表では、共同学校事務室を活用した組織的な取組について、実践を行うこととし、学校事務職員全体の資質向上や人材育成の観

点と組織を形成するうえで、ひとりひとりが意識すべきことや必要となる要素等について研究を進めています。

研究部では、年に1回開催される研究大会を、研究部で取り組んだ研究の成果を発表するとともに、実践事例を会員の皆様と共有し、これからの「学校事務職員のあり方」についてともに考え、想いを共有できる場であると考えています。当日、会員の皆様にお会いできることを楽しみにしております。



編集後記

夏季休業もあっという間に終わりを迎えようとしています。朝晩は少し涼しさを感じるようになりましたが、日中はまだまだ厳しい暑さです。残暑に負けず、二学期も頑張っていきましょう！